



組合員のかず

正組合員
947名
准組合員
4,053名
総計
5,000名
(9月末日現在)

CONTENTS

第47回たきかわ農業まつり／江部乙検査場初検査	2
赤平産業フェスティバル／空知フェア	2
米施設受入状況／滝川・赤平市長施設訪問／平成30年産米集荷状況	3
大豆施設始動／菜の花館イベント開催／各地区小学生収穫体験	4
共済部からのお知らせ	5
米穀生産者皆様へ	6
JAグループ通信	7
GAP研修会の開催／特殊詐欺防犯訓練／滝川市ICT農業利活用研究会	8
理事会だより／JAたきかわ営業時間変更のお知らせ	8

第47回たきかわ農業まつり

11月3日(土) 滝川市農村環境センターにて第47回たきかわ農業まつりが開催されました。

当日は天候にも恵まれ、たくさんのお客様にご来場して頂きました。

野菜・新米の無償配布、各種農産物、もち米の販売では長蛇の列ができ、会場内は賑わいました。

農産物以外では、シフォンケーキ、おしるこ、なたね油、パン、おにぎり、そばなどの販売、野菜詰め放題、フリーマーケットが行われておりました。

来場者参加のイベントである「餅つき」では小さなお子様参加があり、「楽しかった」と言って頂きました。



農業祭り会場内の様子

江部乙検査場 初検査

9月27日(木) 江部乙農産物検査場において、赤平地区の南武光さんが30年産米の初出荷となりました。

品種はななつぼしで80俵の出荷となり、検査の結果全量1等となりました。

「品質は被害粒等がなく、平年並みとなった。収量については平年の気持ち少ない位となった。」と南様の感想も頂きました。



記念品贈呈の様子



検査の様子

赤平産業フェスティバル

10月13日(土) 赤平総合体育館にて第9回赤平産業フェスティバルが開催されました。

展示・体験ブースや飲食、販売ブースなどありどこもたくさんのお客様で賑わっていました。

イベントでは、もちまき大会、限定タイムセール、ジャン計量ゲーム、小学生までを対象としたトレジャーキッズ、木の魚釣り大会、よしもと興業お笑いステージ、お楽しみ大抽選会と多種多様な催しがあり大盛況となりました。

JAたきかわ菜の花館では、なたね油やもち

麦、りんごなどを販売し、赤平市農業生産者のブースでは、30年産新米や新鮮野菜などの販売を行いました。多くのご利用を頂きました。



菜の花館のブース

空知フェア

札幌駅1階北海道どさんこプラザにて、滝川市が10月11、12日の二日間で農産物の販売を行いました。

空知フェアとは、空知管内の市町が10月3日〜10月23日の期間で管内の産地が入れ替わりながら各地域の農産物を販売するイベントです。

滝川市では、新米ゆめぴりかのすくい取りや、もち麦、なたね油の販売を行いました。たくさんのお客様にご来店を頂き、二日間ともに大盛況となりました。





滝川市 前田市長



赤平市 菊島市長

9月28日(金)滝川ばら施設、北の米蔵に滝川市長、赤平市長の訪問を受けました。今年は、圃場を見ても例年と違うことが分かるだけに収量や品質を心配されておりました。工藤組合長より「タンパク値について高めで推移している」と説明がありました。両市長へ新米ゆめぴりか10kgを寄贈させて頂きました。

滝川・赤平市長 施設訪問

9月19日より受入が開始され、11月3日現在の総受入重量はうるち米165,602俵、もち米10,665俵となっております。今年度は収量が少ない、タンパク値が高く推移していること、更には整粒が低いといった状況となっております。



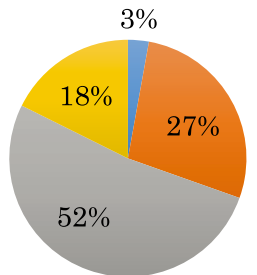
北の米蔵 粳受入の様子

米施設受入状況

		11月3日 現在								単位:俵	
		バラ施設		北の米蔵		所前		合計		合計	
		3次品	1次品以上	3次品	1次品以上	3次品	1次品以上	3次品	1次品以上	合計	
うるち米	ななつぼし	4,451.9	61,649.0	1,245.3	6,863.7	241.0	4,183.0	5,938.2	72,695.7	78,633.9	
	きらら397		1,414.6		993.1		297.5	0.0	2,705.2	2,705.2	
	ほしのゆめ						646.0	0.0	646.0	646.0	
	おぼろづき		346.8					0.0	346.8	346.8	
	ゆきひかり		92.9		441.4			0.0	534.3	534.3	
	ゆめぴりか	411.9	43,533.9	1,002.2	14,912.0	459.0	5,067.0	1,873.1	63,512.9	65,386.0	
	ふっくりんこ	1,190.7	7,620.4				136.0	1,190.7	7,756.4	8,947.1	
	きたくりん		1,561.6	172.5	1,036.7			172.5	2,598.3	2,770.8	
	その他		1,555.9				136.6	0.0	1,692.5	1,692.5	
	業務用米		2,963.9					0.0	2,963.9	2,963.9	
小計		6,054.5	120,739.0	2,420.0	24,246.9	700.0	10,466.1	9,174.5	155,452.0	164,626.5	
加工・備蓄			506.5				220.5		727.0	727.0	
新市場開拓							249.3		249.3	249.3	
うるち計		6,054.5	121,245.5	2,420.0	24,246.9	700.0	10,935.9	9,174.5	156,428.3	165,602.8	
もち米	はくちょう		2,882.6				2,937.5		5,820.1	5,820.1	
	風の子		3,151.0				699.5		3,850.5	3,850.5	
	きたゆき		607.7				256.0		863.7	863.7	
	きたふく		85.1				46.0		131.1	131.1	
	もち計			6,726.4				3,939.0		10,665.4	10,665.4
									集荷全合計	176,268.2	

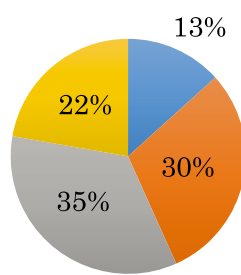
※3次品はタンパク6.8%以下、1次品以上はタンパク6.9%以上となっています。

ゆめぴりか



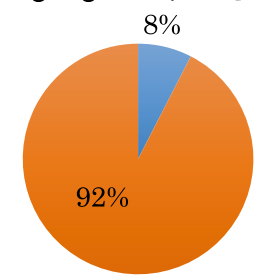
■ 6.8%以下 ■ 6.9~7.4%
■ 7.5~7.9% ■ 8.0以上

ふっくりんこ



■ 6.8%以下 ■ 6.9~7.4%
■ 7.5~7.9% ■ 8.0以上

ななつぼし



■ 3次品6.8%以下
■ 1次品6.9%以上

大豆施設始動

平成30年産の大豆が10月16日から受け入れを開始し、10月23日より調整作業を行っております。

今年大豆は、小粒で、且つ楕円形のものが多い傾向であります。

この為、収量が心配な状況となっております。



大豆調整作業の様子

菜の花館秋の穫れたて市開催

9月22日(土) J Aたきかわ菜の花館において、秋の穫れたて市が開催されました。

初入荷の30年滝川産のりんごや新玉ねぎ、南瓜、じゃがいもなど穫れたての各種野菜が多数並び、多くのお客様にご利用頂きました。

誠にありがとうございました。



店内の様子

赤平豊里小学校 赤間小学校



稲刈り体験学習

滝川第二小学校



稲刈り体験学習

滝川第一小学校 西小学校



稲刈り体験学習

各地区小学生収穫体験

芦別小学校



南瓜収穫体験学習



稲刈り体験学習

江部乙小学校



そば収穫体験学習

JAのこども共済
学資応援隊



「2017年度 第9回
マザーズセレクション大賞」受賞！
多くの先輩ママ達に選ばれました。

ママたちのコメント

「他の学資保険と比べてもトップクラスの返戻率だから」
「出産前から加入できたので、出産後も安心でした。
皆さんも早めに入ることをオススメします。」



アンパンマン
©1999年/フリーソフト



魅力的な給付率(返戻率)で、
お子さま・お孫さまの未来を応援します。

無理のない積立で
学資金をしっかり準備!



お子さま・お孫さまの
出生予定日の**140日前**からご契約できます。

出産後、いそがしい
ママも安心!



ご契約者さまの
年齢・健康状態にかかわらずご契約できます。

だから、おじいちゃん・
おばあちゃんの契約もOK!

※共済年金払込免除不担保特別ありの場合

〈ご契約例〉こども共済 学資金型/0歳加入/22歳満期/12歳払込終了/18歳学資金支払開始/
共済年金払込免除不担保特別あり/主契約共済金額200万円/特約:指定代理請求特約



➕ **プラス** 医療共済とセットでご加入すればさらに大きな安心。入院、手術の医療保障が受けられます。

※1 学資金・満期共済金のお受取の時期は、お子さまの誕生日ではありません。ご契約のお申込みの際は、お子さまの誕生日と契約日にご留意のうえ、学資金支払開始年齢「17歳」または「18歳」をお選びください。 ※2 「後遺障害のとき」とは、所定の第1級後遺障害の状態・所定の重度要介護状態のいずれかに該当する場合のことです。 ※3 給付率は、お子さまの契約日の年齢、学資金支払開始年齢など契約内容によって異なります。



「こども共済」資料請求キャンペーン

キャンペーン期間中に「こども共済」資料請求を申し込まれた方に
JA共済オリジナル アンパンマンお食事エプロンプレゼント!!



応募期間: 平成30年4月1日(日)～平成31年3月20日(水)

はじめて共済

検索

<http://shiryo.ja-kyosai.or.jp>



●ご加入にあたりましては、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。●この広告には概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
18019990023

米穀生産者の皆様へ

米トレーサビリティ法

米穀を流通業者や小売店・外食店等に出荷・販売する場合は、「売渡先への産地情報の伝達」と「取引記録の作成・保存」が義務づけられており、違反すると罰則の対象となります。

産地情報の伝達

生産者が米穀を出荷・販売する場合は、米穀の産地情報の伝達が必要です。領収証等に「北海道産米」や「〇〇市産米」等と明記して下さい。
 ※ 生産者の住所を記載するだけでは、産地情報の伝達になりません。

取引記録の作成・保存


米穀の出荷・販売や購入の取引について、米穀事業者として記録の作成・保存が必要です。

(品名・産地・数量・年月日・取引先名・搬出入場所・用途(用途が限定される場合))

取引記録は、上記内容を記載した帳簿のほか、購入伝票や発行した領収証の写し等、取引に関する伝票類を保存する方法でも、取引記録の作成・保存とすることができます。(保存期間は3年)

※ ふるい下米の販売や種もみの購入についても記録の作成が必要です。

領収証の記載例 (外食店へ販売した場合)

領 収 証	
まんぷく食堂 様	平成30年7月1日
★21,000円	
但し、 <u>北海道産米 10kg×6袋</u>	
上記 正に領収いたしました。	
北海道△△市□□町〇〇-〇	
農林 太郎 	

(Note: A red speech bubble points to the underlined text in the receipt example, containing the text: 産地・数量も忘れずに記載しましょう)

JAグループ通信

JAグループ北海道×コンサドーレ札幌『北海道応援マッチ』特集号

毎月、JAグループ北海道の連合会・中央会の活動を紹介しております。今月は、平成30年9月29日に北海道コンサドーレ札幌ホームゲーム（vsサガン鳥栖戦）をJAグループ北海道と北海道コンサドーレ札幌による『北海道応援マッチ』として開催しましたので、会場の各取り組みをご紹介します。

*JAグループ北海道は、北海道コンサドーレ札幌とともに、スポーツを通じてたくさんの皆さまに食や農業の大切さを伝える活動を行っています。

9月29日のサガン鳥栖戦は、JAグループ北海道と北海道コンサドーレ札幌による『北海道応援マッチ』として開催しました。

JA北海道中央会



来場者に全道各地のJA特産品を550名様にプレゼントする企画や、JAグループ関係のブースを回るスタンプラリー抽選会、「JA2MP」チェックインキャンペーンを実施しました。試合はコンサドーレの劇的な勝利に終わり、JAグループ北海道よりMVP賞の贈呈を行いました。

チームのさらなる活躍を期待し今後も北海道を共に盛り上げるパートナーとして応援して参ります。



JA北海道信連



JAバンク北海道では、会場で「口座開設を予約して頂いた方」に抽選でコンサドーレ観戦券またはコンサドーレ・オリジナルフラワーを、「ちよリスと一緒に撮影し、SNSに投稿して頂いた方」にちよリス・ブランケットをプレゼントしました。小野伸二選手も応援に駆け付け大盛況となり、多くのコンサドーレサポーターの方にJAバンクをPRすることができました。



ホクレン



ホクレンは来場者先着2000人に顆粒片栗粉「とろりんぱっ」を配布したほか、「ホクレン大収穫祭」の告知及び全国発送のチラシを配布し、来場者に対してPRを行いました。ブースには北海道コンサドーレ札幌の田中雄大選手、藤村怜選手、クラブマスコットの「ドレーくん」が相次いで応援に駆け付け、配布を手伝うとともに、快く握手などに応じ、集まったサポーターたちを喜ばせました。



JA共済連北海道



JA共済連北海道は、地域貢献活動の紹介チラシを作成し、粗品とあわせて配布することで、交通安全を呼びかけました。

また、小さいお子さまには、ひとのわぐまのおなかを的にし、ボールを投げたただくゲームで楽しんでいただき、大盛況となりました。来場者の皆さまにJA共済連の交通安全にかかる活動を知っていただくことができました。

JA北海道厚生連



JA北海道厚生連からは配置薬課より「野菜酵素青汁」と「草笥譜Ⅲ（入食材）」の配布を行い、稲本選手もブースにかけつけてくださり、多くのサポーターの皆様に集まっていたいただき大盛況となりました。

今後も北海道コンサドーレ札幌の活躍を応援していきたいと思えます。



GAP研修会の開催

11月5日、国際水準GAP認証取得に向けた研修会が、JAたきかわ広域営農センターを会場にして、空知管内の広域を対象として実施され、関係者を含む80名弱の参加により開催されました。

座学だけでなく、写真等を使いクイズ形式で分かり易い事例紹介を交えての講習となっておりました。



特殊詐欺防犯訓練

10月15日に芦別支店の金融窓口にて特殊詐欺被害防止を目的とした防犯訓練を実施致しました。

高齢者等を狙った詐欺事件が頻繁に発生しており、当JAご利用の皆様から被害事件が発生しないように、芦別警察署にご協力いただき金融担当職員が防犯訓練を致しました。

当日は、警察署員の方がお年寄り役のお客様になり、息子から連絡が来た別人の口座に振り込みを依頼される設定で、職員が対応致しました。

防犯訓練での対応については、警察の方からも高評価を頂きました。



訓練の様子

が、今回の防犯訓練を生かし、皆様の大切な財産をお守りし、日頃からの啓発活動とともに職員一丸となって対応して参りますので、益々のご利用をお願い申し上げます。

滝川市ICT農業活用研究会ワークショップ実施

去る10月31日、JAたきかわ広域営農センターで、滝川市ICT農業活用研究会の会議が開催されました。

今年度滝川地区内で水位計・センシング等の試験協力を頂いた皆様と、スマート農業に対するワークショップを実施し、今後の課題や方向性について協議しました。

この中で、スマート農業に関する課題はもとより、今後の滝川農業を盛り上げていく為の意見も出され、有意義なものとなりました。

今後、11月以降皆様へ順次説明会等、スマート農業（ICT農業利活用）の情報を紹介して参ります。



理事会だより

第十回理事会

平成三十年九月十八日(火)

決議事項

一、半期末定例監査報告書について

- 二、全国監査機構期中監査事務整備を要する事項の回答について
- 三、職員採用委員会の開催について
- 四、規程の一部変更について
- 五、出資の譲渡について
- 六、不良債権の処理方針について
- 七、資金の貸付について

協議事項

- 一、地区別懇談会の意見要望について
- 二、「第29回JA北海道大会」組合員組織討議の意見集約について

第十一回理事会

平成三十年十月二十九日(月)

決議事項

- 一、平成30年産農産物の概算払いについて
- 二、規程の変更について
- 三、出資の減口について
- 四、資金の貸付について

協議事項

- 一、平成31年度営農計画における農畜産物予想単価の見直しについて
- 二、平成31年度営農計画とクミカンの取扱いについて

JAたきかわ

営業時間変更のお知らせ

12月1日(土)よ9時からの営業となりますので、お間違えのないよう宜しくお願い致します。